

『ロータリークラブに入ろう！』

国際ロータリー第2840地区 2017年度ガバナー

田中 久夫（高崎RC）

職業分類 税理士

高崎経済大学名誉教授・博士（経営学）

岐阜北ロータリークラブ

副会長 クラブ奉仕委員長 **原尾 勝**



Rotary

2014～15年 会長 エレクトの時、会員数**64**名（女性0）⇒ **115**名（同 **7**名）

一年間で **51**名 純増

- ◎会長エレクトの時に減少した原因の究明
- ◎入会者を増やすための戦略
- ◎役員、理事を全員、自分より**若い人**にした

チャットGPT に聞きました ⇒ **【質問】** ロータリーは、どうやったら会員が増えますか？

【回答】 ロータリーは、地域社会や世界中に通じる為の非営利団体であり、世界中で多くのメンバーを抱えています。日本でのロータリーは広く知られていますが会員数を増やすためには、**以下のような戦略**が考えられます。

1、**地元コミュニティでの露出**を増やす

ロータリーがどのような団体であるかを**地元の人に知ってもらうこと（公共イメージ）**が大切です。地元の行事やイベントに**参加**し、ロータリーの活動やプロジェクトを**紹介**する事で、人々の**関心**を引くことができます。

2、ネットワークを広げる

会員募集には、アダプターの会員が友人や家族、同僚などに**ロータリーについて語りかける事**が有効です。また、
ロータリーの**オンラインプレゼンスを強化し、**
WEBサイトやソーシャルメディアなどを活用して、
新しいメンバーを募集する事も出来ます。

3、プロジェクトに参加する機会を提供する

友達や知り合いに声をかけてロータリーの**プロジェクトや活動に積極的に参加**してもらおう。
そして興味をもってくれた人々に対してロータリーへの**参加を提案**する事が出来ます。

4、若者に届ける

若い世代にロータリーの存在を知ってもらうこと（公共イメージ）も重要です。
ロータリーは、若い人々にとって、社会貢献やリーダーシップの経験を積む機会を提供することが出来ます。若い人々に対して、ロータリーやプロジェクトに参加する機会を提供することで、新しいメンバーを獲得することが出来ます。

改めて、クラブ内を見直してみると

Aタイプ

クラブを率いて欲しい人

- 1、お釈迦様が説諭された人
- 2、孔子の教えに沿える人
- 3、安岡正篤(マサヒロ)氏が提言した人
- 4、若手の挑戦君(Challenger)

Bタイプ

自覚して改善して欲しい人

- 1、“老太狸暗”？
- 2、シニア会員で自覚すべきことを正しく認識出来ない人
- 3、新会員のフォローが出来ない現会員
- 4、会員増強にヤル気のないリーダー
- 5、“DEI”に馴染めない時代遅れの人
これが俺たちのクラブの“シキタリ”だ
クラブの文化だ、ほっといてくれ

Aタイプ 1 お釈迦様（インド）の教え

お釈迦様は、人生で生きていく上で欠かしてはならない大切なものを3つ上げました

1つは、人生の【師】

2つは、人生における【教え】

3つは、人生を共に語り合える【友】

だと説諭されました

これは、すべてロータリーによって見つけられるものです



2 孔子（中国）の教え

【知・好・楽】とは、（論語）⇒ **知る**こと < **好き**になること < **楽しむ**こと

- ⇒ 1 ロータリーを**知る**（勉強する、知識を持つ）だけではなく
- 2 ロータリーの奉仕活動、親睦活動等に参加し、**好き**になり
- 3 さらには**楽しむ**迄に至ってこそ本物のロータリアンになれる

⇒ ロータリー精神 とは何か？ ⇒ **【超我の奉仕】**（Service Above Self）

私達は社会において**善良**でなければならない

自分の有利に振る舞わない、**他人を大切**にする

Aタイプ 3 安岡正篤氏の教え

日本の先覚者がいう **モノゴトの本質**が分かる人とは？

思想家・哲学者 安岡正篤(まさひろ)著『**経世瑣言**(けいせいさげん)』(1933)から

その条件は、たったの**3つ**しかないという・・・

- ⇒ 1 **バイタリティ**があるか？ (情熱があるか)
- 2 **楽天的 (ポジティブ)** であるか？ (暗いのはダメ)
- 3 **自己修練**が出来るか？ (毎日頑張れるか)

その為に必要なことは、以下の**2つ**を行えば叶うという

- 1 古今のすぐれた人物に学ぶこと ⇒ **愛読書**を持って
- 2 あらゆる人生の経験を嘗め尽くす ⇒ **経験**を大切に



4 若手の挑戦君 (Challenger)の出現に期待

成功君 (winner)のくちぐせ

- 1 「**やりたい**」が口ぐせ
- 2 **ポジティブ**(プラス)・シンキング
- 3 **未来志向**の言葉
- 4 **チャレンジ**して良かった
- 5 **別の方法**を試してみよう

失敗君 (loser)のくちぐせ

- 1 「**ムリ**」が口ぐせ
- 2 **ネガティブ**(マイナス)思考
- 3 **過去**にとらわれた言葉
- 4 **やらなきゃ**良かった
- 5 **また失敗**するんじゃないか？

成功 と 失敗 は 同じ 根っこ を持つ

それは

自分は【挑戦 (challenge) した】という事実

です

バスケットの神様 **マイケル・ジョーダン** の名言

人生で9000回以上は、シュートを外した

およそ300試合以上は負けただろう

26回は、大事なウイニングショットを任せられ、

それを外した

人生で何度も何度も ミス を繰り返してきた

だから 私は、**成功** した

ポジティブ思考・発言は、自分を**成長**させる

なりたい自分に成るツブヤキ
「私は、〇〇だ！」

なりたくない自分に陥る独り言
「私って〇〇・・・」

ポジティブな思考・発言ができる
か？

- 【前向き】
- 【やれば出来る】
- 【周りから頼りにされている】
- 【友人が多い】
- 【モテる】
- 【失敗しない】

ネガティブな自己表現をして
いないか？

- 【どうせ・・・】
- 【ダメだ・・・】
- 【ムリ・・・】
- 【でも・・・】
- 【だって・・・】
- 【しょせん・・・】

禅宗の寺院（金沢）に掲げられていた一言

『あなたの これまでが これからを 決めるのではなく

あなたの **これからが これまでを** 決めるのです』

これから（将来）の生き方次第で、
これまで（過去）の評価（価値）は、変えられます

いまさら を **いまから** に変えましょう！

1、その会員は、【**老 太 狸 暗**】か？ そうではないか？

ロータリアン と読む その心は？

『**老**』・・・クラブの将来には、全く**関心が無く自分の事だけ**に執着している人

『**太**』・・・自分が得をすることだけに腐心していて、まるで行動（寄付）伴わない
口だけの人、**ジコチュウ**（自己中心）

『**狸**』・・・クラブ・地域等の活動には、参加せず、汗をかかないように振る舞う狡猾な人

『**暗**』・・・その人がいるだけで周囲が**暗く**なるような**負**のオーラを持った人

この様な人が好んで集まるクラブには、将来はありません

この様な人をクラブに入れてはいけません

クラブは楽しくなければ意味はありません

その会員は、【**脳足裏暗**】か？ そうではないか？

ノータリアン と読む その心は？

『**脳足**』・・・誰も見ていないと思って奉仕をサボリ、寄付をサボっているけど、
周囲の人は、皆それを知っている、周りが見えていない頭の悪い人

『**裏**』・・・自分になるべく目立たないように陰でコソコソ振る舞っているつもりでも
その人が頼りにならないことは、誰でも知っている可哀想な人

『**暗**』・・・皆から嫌われているゴキブリのように、出て来ただけで悲鳴を浴びせられる
友達のいない人

この様な人をクラブに入れてはいけません

この様な人を紹介する人は、『脳足裏暗』と同類です



1、シニア会員？が**自覚**すべき『立ち位置』

- 1 『俺はこれまでクラブに充分貢献してきた、もう良いだろう
- 2 クラブのことより、自分のことが優先する
- 3 昔は頑張っていた先輩達、もう一度若い会員に本物のロータリアンとしての矜持(キョウジ)を見せて欲しい
- 4 金は出しても口は出さない好々爺に徹すること
- 5 若手会員から可愛がられるコツを早く体得すること

⇒ 人間、歳をとればとるほど枯れて無欲になる という古い諺
老人はそれまでの人生の集大成だから、**立派な人は立派**になるが
悪い奴は、ますます悪くなる。高齢化とは、もともとの性格の**先鋭化**をいう

新会員に対し、ロータリーの**啓蒙・啓発活動（学習 learn）**をしよう！

RI方針：研修 training（上から目線）から『**学ぶ learning**』（参加者中心）へ

- 1、誰かがやるだろう、俺もよく知らないし、そのうち解るさ（**無責任**）
- 2、啓蒙教育によって育てられる一体感、共有感、仲間意識
- 3、モノ（物）よりコト（**物語**）が大切
（物そのものの価値 < 物を得ることによって体験できる物語・ストーリー）
- 4、新会員の退会は、**その周りのターゲット層を喪失**する事を知るべし

⇒ クラブに**居続ける**ことは、**有意義**だと思える環境をつくること

⇒ 『**楽しいところに人は、集まる**』という当然の理論

若手を褒めて育てる

昔からある褒め言葉

“は” VS “も”

いまでは、ハラスメント用語に？

最近の褒め言葉

“**で**” VS “**が**”

Bタイプ 4、会員増強にヤル気のないクラブ・リーダー 5類型

- 1) 無理せず、目立たず、1年を無事やり過ごせばいいさ
そうすれば俺もパスト会長 : 無責任型
- 2) 量より質だ（どの口が言う？） : 言い逃れ型
- 3) クラブは俺がいる間だけ楽しければいいさ、あとのことは知らない : 自己チュー型
- 4) 誰か知らない奴が入ってきたら、今の楽しい和・輪を乱すかもしれない : 保身型
- 5) うち定員を30人と決めている、そのくらいが皆がわかり合えるサイズだ : 言い訳型

⇒ 10年経てば平均年齢は、10年上がる、**爺さんばかりのクラブに入る若い人はいない**
若手にすればあえてこのクラブを選ばなくても、もっと魅力的なクラブは沢山ある
ロータリークラブの『**浦島太郎**』物語だ

クラブを**活性化**するために『イベント』を作ってみよう

『イベント』（〇〇周年記念式典等）の開催に必要な絶対的前提条件（持つべき意識）

- 1) 前例踏襲の発想は止める
- 2) 内輪で済まそう、目立つことは止めよう、の意識は捨てる

⇒出来るだけ**面倒くさい**ことを企画して、**全員参加**で汗を流し、完成の**達成感**を味わおう

『少年マンガ』の成功のロジックの活用

- 1) **友情** : クラブの仲間達と共に（仲間やライバルの存在）
- 2) **努力** : 同じ目標に向かって一生懸命に準備・共同して活動すれば
- 3) **勝利** : 事業は成功し、皆でその達成感を共有出来る

⇒ この**3点**が揃えば、必ず成功すると言われているロジック

⇒ **ロータリー・イベント**も同じ



5 “D E I に馴染めない時代遅れの会員

“D E I”のキーワード = 『**クラブの文化（居心地）**』

- 1) クラブの持つ『文化（居心地）』が新たな入会者を**温かく**迎え入れているか？
⇒ 新会員に対して**無関心**ではないか？
- 2) 会員**皆**が自分のペースで**自分らしく**参加出来ているクラブか？
⇒ 会員の**誰か**が**我慢**を強いられていないか？

すべてにおいて**相手の立場にたって考えて**あげられているだろうか？

その思考こそが120年前に**ポール・ハリス**の言った『**寛容さ**』（tolerance）である

“クラブの居心地”・・・『会員増強・維持の絶対法則』

“クラブ内の居心地”の方程式

$$\begin{array}{l} \text{居心地良さ} \\ \text{(承認欲求)} \\ \text{(皆からの認知)} \end{array} \times \begin{array}{l} \text{温かい配慮} \\ \text{(社会的欲求)} \\ \text{(寛容さ)} \end{array} = \text{会員増強・維持}$$

最後に 改めて ロータリーの**魅力**を考えると・・・

ロータリーでは、【**人生の目的**】を知ることが出来るという人がいます

⇒ 【**人生の目的**】とは何か？

先覚者達はそれをどう説いているのか？

新渡戸稲造・内村鑑三 : 【**品格の完成**】 (= 「人生を**エレガント**に」)

仏教（真言宗）の教え : 【**心を磨くこと**】

京セラ・稲盛和夫氏 : 【**心を磨き、魂を高めること**】

⇒ それは**生きる意味・人生の意義** そのもの



【例会】（もっとも大切な行事）の **意義** と **効用**

1 シニア会員にとっての例会

⇒ シニア会員には、「**キョウヨウ**」と「**キョウイク**」が必要？ だという

⇒ 「**キョウヨウ**」 = **今日、用**がある

⇒ 「**キョウイク**」 = **今日、行く**ところがある

2 中堅会員にとっての例会

⇒ **仕事、家庭の充実の為の人脈**（エグゼクティブクラス）の活用

3 若手会員・新会員にとっての例会

⇒ 未知の業界における**多数・多様な人脈**を一遍に手に入れられること
社交界へのスムーズなデビューが果たせる

結論 会員増強 の 要諦 とは！ その1

会員増強の要諦 その1

「あなたは、誰かの紹介があってクラブに入った」

だとすれば

「今度は、**あなたが誰かを勧誘する番だ！**」

結論 会員増強 の 要諦 とは！ その2

孔子の『論語』に基づいて 会員増強の要諦 その2 をまとめれば

「己の欲せざる所を人に施すことなかれ」

さすれば

「近き者は悦び、遠き者は来る」



御静聴、有難う御座いました

皆で会員増強、頑張りましょう！

令和 7年 3月 5日 (水)
岐阜北ロータリークラブ
副会長 クラブ奉仕委員長
原尾 勝